

2026年2月13日

各 位

会 社 名 朝日インテック株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 宮田 憲次
(東証プライム・名証プレミア コード番号:7747)
問 合 せ 先 取締役 管理本部長 伊藤 瑞穂
(TEL. 0561-48-5551)

2026年6月期通期連結業績予想の修正(上方修正)に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2025年8月14日に公表した2026年6月期の連結業績予想について、以下のとおり修正いたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2026年6月期連結業績予想数値の修正(2025年7月1日~2026年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	130,870	32,642	32,809	23,811	88.30
今回修正予想 (B)	141,142	42,220	42,688	30,556	※ 114.88
増減額 (B - A)	+10,272	+9,578	+9,879	+6,745	
増減率 (%)	+7.8	+29.3	+30.1	+28.3	
(ご参考) 前期実績 (2025年6月期)	120,025	30,079	29,563	12,737	46.92

※上半期は期中平均株式数、下半期は上半期末時点の株式数が変動しない前提で算定しております。

(2) 修正の理由(直前の業績予想公表日:2025年8月14日)

メディカル事業・デバイス事業ともに業績が好調に推移していることに加え、為替レートも期初の想定より外貨高で推移していることなどから為替レート前提を見直し(※1)たことに伴い、通期の売上高、営業利益、経常利益、当期純利益を上方修正しました。

売上高につきましては、期初計画に対して、メディカル事業は海外市場を中心に好調に推移し、デバイス事業は医療部材・産業部材ともに取引増加により、好調に推移しております。

また、売上高の増加に加え、生産性の改善により売上総利益が想定を上回り推移しております。

営業利益につきましては、販売費及び一般管理費が上半期実績では予算未消化であったものの、通期では当初計画通りに使用することに加え、従業員を中心とした業績連動賞与(※2)を追加で見込み、期首予

想に対して増加する見込みですが、上述の売上総利益の増加などにより、大幅に上回る予定です。

経常利益につきましては、営業外損益に大きな変動はなく、上述の営業利益の増加などにより、大幅に上回る予定です。

当期純利益につきましては、政策保有株式の売却に伴う投資有価証券売却益の計上などを見込み、増加する予定です。

※1：為替レート前提

	上半期実績	下半期予想	通期予想	(ご参考) 前期通期実績	(ご参考) 期首通期予想
ドル	150.74	155.00	152.87	149.72	143.00
ユーロ	175.79	179.00	177.40	162.83	165.00
元	21.15	21.50	21.33	20.73	20.00
タイバーツ	4.68	4.90	4.79	4.41	4.60

※2：従業員を中心とした業績連動賞与

本制度は、あらかじめ固定的に支給額が決まっているものではなく、会社全体の業績が期首予想を大幅に上回った場合に限り、その成果の一部を従業員を中心に還元する仕組みです。業績悪化時や業績予想未達時に追加的な固定費が発生するものではなく、業績と連動した柔軟な人件費運用を行っております。

なお、今回の業績予想においては、業績連動賞与の発生影響として、売上原価 361 百万円、販売費及び一般管理費 1,580 百万円、計 1,942 百万円を見込んでおります。

※ 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しておりますが、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上